

1 / 27 校長室より No.159

期末テストまであと2週間。昨日は1・3年生、今日は2年生の**自学ノート特別点検デー**でした。私は今日2年生のノートを点検しましたが、テスト前ということもあり、生徒諸君のやらなければという気持ちは伝わってきます。ただし、理解しながらやろうとしているというものと、とにかく埋めようというものがあるように感じました。

例えば、漢字練習や英単語練習。単に5回ずつ書けば良いのではありません。チェックテストをして正解したものは1回ずつ、間違っものは3回ずつ書く。その後もう一度自分でチェックしてまた間違っものは5回ずつ練習する、といった方法だと力が付くでしょう。

勉強の入口は、**自分は何が分かって何が分からないかを把握すること**だと思います。初めは分からなくてもかまいません。分からないことをハッキリさせ、それを復習することで克服していく。この繰り返しののではないのでしょうか。もちろん、この繰り返しの程度・回数は人によって違ってきます。1回で理解できる人もいれば、5回しないと頭に入らない人もいますでしょう。そこで**根気強く分かるまで取り組めるかが理解の分かれ目**です。

ノートの見た目がきれいかどうかは問題ではありません。極端に言えば殴り書きでもかまわないと思います。とにかく自分で分かっているかを自覚した取り組みになっているかが大事です。学校でも指導してまいります、ご家庭でもたまにノートを見ていただき、声かけをお願いいたします。

